

～激甚化・頻発化する大規模水害に対する迅速かつ確実な避難に向けて～

【令和7年度 淀川管内水害に強い地域づくり協議会(京都府域) 首長会議 を開催】



宇治市長
(兼) 淀川・木津川
水防事務組合管理者



城陽市長



長岡京市長



八幡市長

重点取組

- ・令和7年度は「要配慮者利用施設における避難訓練の実施」に重点を置いて取り組むことを確認した。

意見交換

【発言内容抜粋】

- 【宇治市】中学生と保護者向けに防災シンポジウムや避難所開設訓練等を実施し、地域のつながり啓発を継続する。
- 【城陽市】まるまちハザードマップの設置、防災学習会の開催、自然災害伝承碑登録を実施した。
- 【長岡京市】ワンコイン浸水センサの実証実験に参画しており、今後の拡充を予定している。ハザードマップを改定して配布した。
- 【八幡市】防災出前講座、ヘリ離着陸訓練を実施、トイレカーを導入した。
- 【京田辺市】まるまちハザードマップ設置や出前講座を継続する。
- 【南丹市】ワンコイン浸水センサの拡充を予定している。内水対策の体制整備、自然災害伝承碑登録等多面的に防災強化を進める予定である。
- 【木津川市】多言語対応の防災マップを改定した。内水排除施設工事が完了した。防災関連工事を継続予定である。
- 【大山崎町】防災伝道師養成講座で他の自治体と情報共有を推進する。
- 【久御山町】まるまちハザードマップの設置や出前講座を実施した。船着き場を賑わい・防災活動の拠点とする予定である。
- 【井手町】安心・安全推進課を設置した。自然災害伝承碑の登録を継続する。要配慮者利用施設で福祉部局、防災部局による訓練指導を実施予定である。
- 【宇治田原町】語り部講演会を開催した。災害時防災応援協定締結を継続。
- 【笠置町】まるまちハザードマップを設置した。自主防災組織と連携した訓練の実施を継続する。
- 【和束町】住民ワークショップを開催し、老朽化橋梁架け替え、防災パトロールを実施した。防災マップ更新やドローン活用拡大を実施予定。
- 【精華町】自主防災組織の支援、マイ防災マップ作成、防災情報の多言語対応、公式LINE活用、個別避難計画作成支援を継続実施する。
- 【南山城村】防災フェスタを開催した。自然災害伝承碑の登録、モニュメント設置を実施予定である。



京田辺市長

南丹市長

木津川市長

大山崎町長

久御山町長

井手町長

宇治田原町長

笠置町長

和束町長

精華町長

南山城村長

京都地方気象台長

京都府
建設交通部長

淀川河川事務所長

開催概要

日時：令和7年5月21日(水)
13:00～15:30
場所：京都府庁
職員福利厚生センター3階
第2～第5会議室
参加者：会議構成員の首長
(代理出席を含む) 28名

議 題

- (1) 淀川管内水害に強い地域づくり協議会について
- (2) 自然災害伝承碑の取組状況報告
- (3) 令和7年度の重点取組
- (4) 意見交換
- (5) 今後の予定

